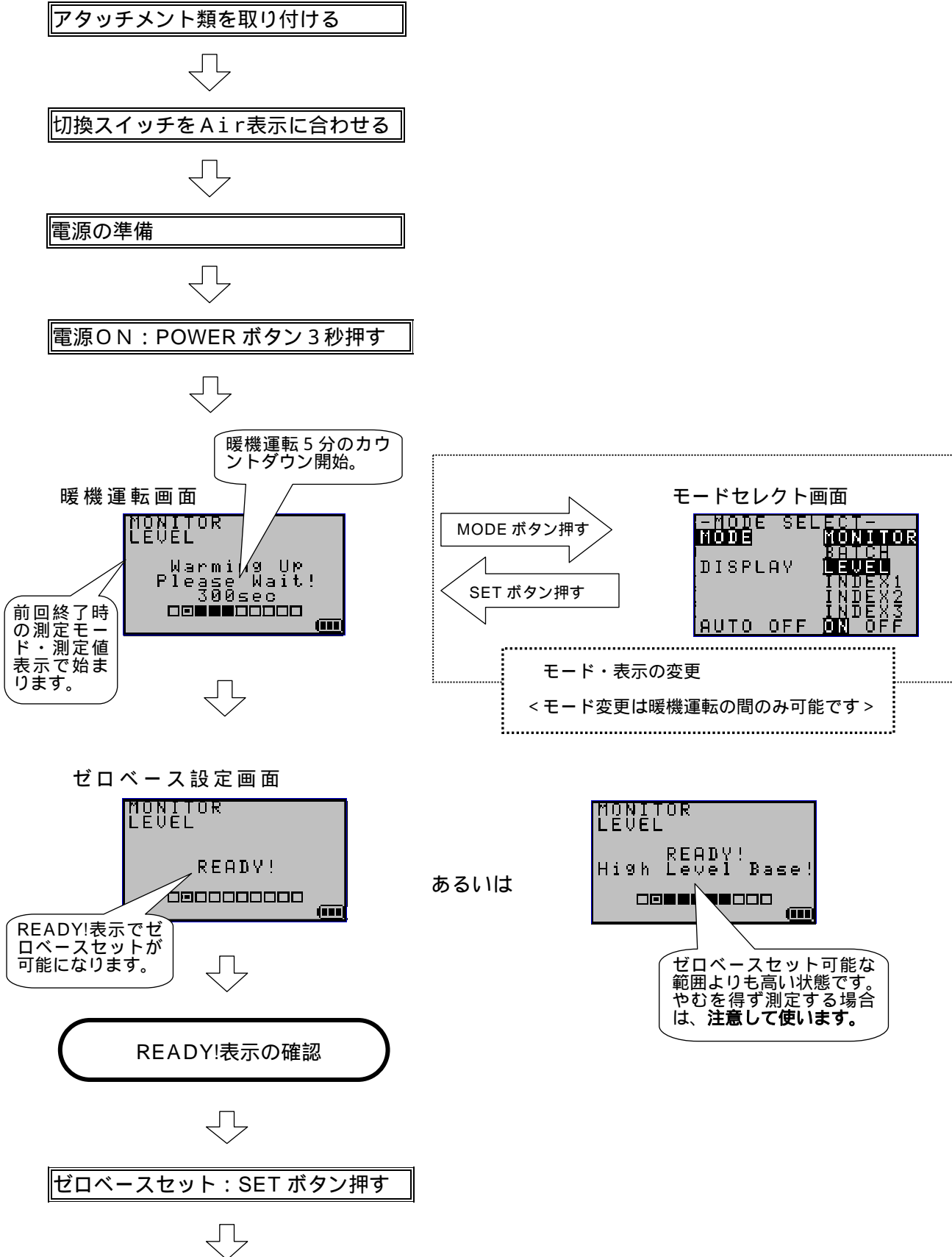


# 使用方法

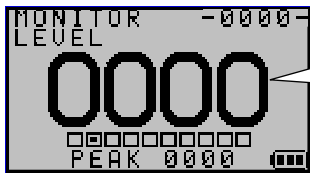
機器を実際に使用するには様々な注意事項などがありますが、ここでは測定の概要のみをご説明します。

## 操作手順フロー

ここでは、ニオイセンサ XP-329 R の一連の操作手順の概要をフロー図にして示します。



**モニタリングモードで測定する場合**



レベル表示では4桁、  
臭気指数表示では  
2桁表示になります。

表示が0から変化した場合は、  
ゼロベースをリセットする。

SET ボタンを3秒押す。



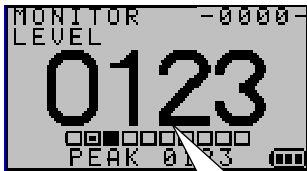
0000 が表示される。



詳細は P4 参照。

**測定開始：切換スイッチをOdor表示に合わせる**

レベル表示

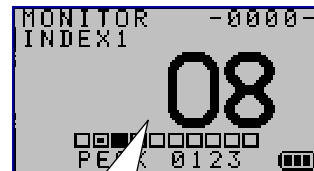


ニオイの強弱を  
表示します。

測定値表示を変更する場合

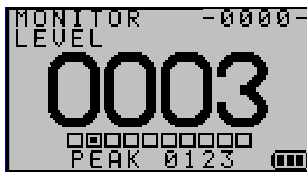
<モードセレクト画面で常時切り換え可能>

臭気指数表示



臭気指数(相当値)  
を表示します。

**測定終了：切換スイッチをAir表示に合わせる**



レベル表示0付近を確認

**電源OFF：POWER ボタン3秒押す**

# バッチモードで測定する場合

STANDBY! 画面

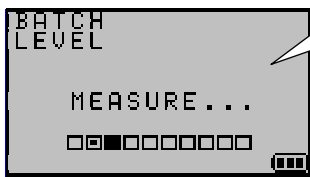


バッチモードでは測定スタンバイ状態を表示します。



測定開始：切換スイッチOdor表示に合わせる

測定中画面



測定時間1分の間、数値は表示しません。



レベル表示



1分後にピーク値を表示します。



ピークホールド解除：SET ボタンを押す



測定終了：切換スイッチをAir表示に合わせる



クリーニング画面



測定を継続する

ベース設定画面( 印)へ戻る。



READY! 表示を確認

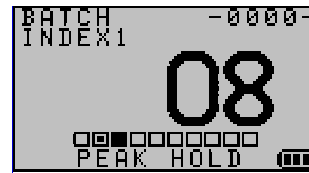
センサのクリーニングをします。終了後、READY!表示になります。



電源OFF：POWER ボタン3秒押す

測定値表示を変更する場合  
<モードセレクト画面で常時切り換え可能>

臭気指数表示



## ゼロベースリセットについて

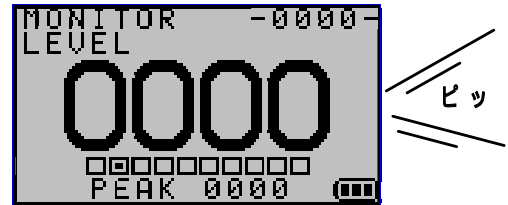
本器による測定では、ゼロベースをセット(リセット)し、表示を「0000」としてから測定を行います。ゼロベースセット後、すぐに測定を開始せずに放置すると、表示が0から変化する場合があります。このような場合、ニオイを測定する前にゼロベースをリセットしてから測定を始めます(取扱説明書 48 ページをご参照下さい)。


### <ゼロベースリセットの操作方法>


本器の切換スイッチが Air 表示になっていることを確認します。

SET ボタンを 3 秒間押し続けます。

ブザー音とともに、表示が「0000」になったことを確認します。



尚、切換スイッチを Odor 表示から Air 表示に合わせた直後(30 秒以内)に SET ボタン  を押した場合は、

 が表示されます。

### メモ

本器の指示値は、ゼロベースセット時のセンサ出力を基準(0 表示)として、センサ出力がそれよりも高い場合はプラス値、低い場合にはマイナス値が表示されます。

センサは、一定時間の暖機により、ある程度の安定領域になります。この状態でゼロベースセットの操作をしますが、その後測定せずに放置すると、周囲の環境変動などによりセンサ出力が上昇しプラスの指示値が表示される場合や、センサがさらに安定化してゼロベースセット時よりも指示値が低くなりマイナスの指示値が表示される場合があります。

### 注意

購入後はじめてのご使用時など長期保管後に使用される場合、ゼロベースセット後、表示はしばらくマイナスに低下しつづける場合があります。十分に清浄空気の吸引をおこなって指示値が安定するまで待ち、ゼロベースをリセットしてください。

繰り返し測定時など、清浄空気を吸引して指示値が回復している(低下している)途中でゼロベースをリセットすると、次におこなう測定の結果に誤差が生じます。

- ・ 十分に清浄空気の吸引をおこなって指示値が安定するまで待ち、ゼロベースをリセットしてください。
- ・ 清浄空気をしばらく吸引させても指示値が下がらない場合はゼロベースリセットする前に適切な処置が必要です。取扱説明書 91 ページをご参照ください。

マイナス値の表示については、以下に示すような場合にも起こります。

酸化性ガス等マイナス干渉のガス(ハロゲン元素を含む化合物、オゾン、NOx)を吸引した場合

測定時に環境・試料が湿度低下の影響を受けた場合

ニオイ測定後、指示値(センサ出力)を十分に回復させずに電源 OFF し、次の測定をおこなった場合や、そのまま保管し再使用した場合

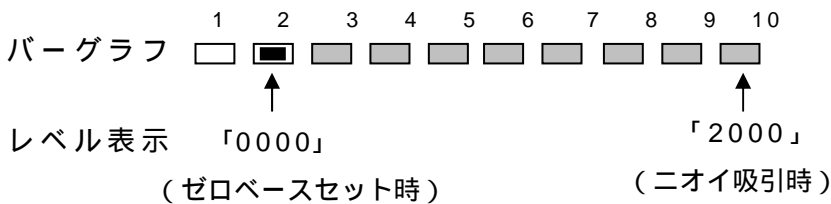
このような場合には、ゼロベースリセットする前に、適切な処置が必要です。

取扱説明書 89 ページおよび 27、28、48、53 の各ページをご参照ください。

## センサ出力バーグラフメータ説明

ニオイ(センサ)の状態をバーグラフメータで表示しています。

- ・切換スイッチ Air 表示時(清浄空気を吸引)：ゼロベースの状態を表します。
- ・切換スイッチ Odor 表示時(ニオイを吸引)：ニオイの強度を表します。

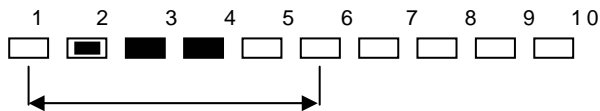


本器は、左から 2 番目のドットをゼロベースとし、右端の 10 番目のドットが点灯する際にレベル値「2000」(フルスケール)を表示するように校正されています。

### ゼロベースセット時(暖機運転後)におけるセンサ出力バーグラフメータについて

#### ゼロベースセット可能エリア

バーグラフメータの 1 番目から 6 番目のドットまでが正常に測定することができるゼロベース設定範囲です。



ただし、1 番目のドットは「校正時よりもゼロベースが低い状態」、6 番目のドットは「活性炭の交換、もしくは点検時期が近づいた状態」を表します。

なお、校正時(2 番目のドット)よりも右側のドット(3 から 5)でゼロベースセットを行った場合、その測定範囲は少しずつせまくなり、レベル値は「2000」まで表示しません。

#### 点検お知らせエリア(測定不可エリア)

バーグラフメータの 7 番目以降のドットは、「点検お知らせエリア(測定不可)」を表します。



暖機運転後に **READY!**  
**High Level Base!** が表示され、正常な測定ができないエリアであることをお知らせします。これは、センサ表面の汚れ(センサ劣化)によるもので、この位置でゼロベースセットし、測定を行った場合は、正常な測定ができません。また、測定範囲も極端にせまくなります。

暖機運転後に **READY!**  
**High Level Base!** がたびたび表示される場合は、お買い上げ店、最寄りの弊社営業所にメンテナンス(点検調整)をご依頼ください。

臭気指数測定モードについても同様に、ゼロベースセット状態により、測定範囲がせまくなる場合があります。

#### 暖機運転の必要性について

ニオイセンサに搭載している半導体センサ素子は 500 に加熱して使用するため、設定温度になじませるための暖機運転が必要です。暖機時間は使用頻度や保管状況によって異なります。

## 使用上の注意



### 警告

**本器は防爆構造ではありません。非危険場所でご使用ください。(電池の交換も含む)**

#### 非危険場所

工場その他の事業場において、爆発または火災を生ずるために十分な量の爆発性ガスが空気と混合して爆発限界内にある状態の雰囲気(危険雰囲気)を生成しているか、あるいは生成するおそれのある場所のことを危険場所といたします。これに対して、電気設備を施設する場所で、通常及び異常な状態において危険雰囲気生成の可能性がないと見なされる場所のことを非危険場所といたします。

付属の専用ACアダプタ以外は使用しないでください。

付属以外のACアダプタやAC100V以外の電源を使用した場合、出火の恐れがあります。

ACアダプタの電源プラグの抜き差しは、ぬれた手で行わないでください。

感電の原因になります。

ACアダプタの電源コードに重い物をのせないように、また傷つけたり、破損しないようにしてください。



### 注意

本器に下記のガスなどを吸引させないでください。センサの破損や被毒の原因となります。

- ・高濃度のニオイやガス(特に硫化物)
- ・ヘアスプレー、シリコン系接着剤、シリコンチューブなどから発生するシリコン化合物
- ・タバコの煙など粒子状の高濃度のタール
- ・オイルミストなどの蒸気

本器に下記のガスを吸引させないでください。センサ素子表面の触媒を腐食させることがあり、センサの破損の原因になります。

- ・高濃度の塩化物や強酸物質

本器に下記のガスを吸引させないでください。マイナスの感度を与えると同時に、センサの一時被毒や、さらには腐食・破損の原因となります。

- ・塩素を含むハロゲン化物
- ・オゾン・NO<sub>x</sub>などの酸化性ガス

トランシーバーなど電波を発生する機器の近くでは使用しないでください。正常な動作、表示がされない場合があります。

本器は精密部品で構成されています。故障の原因となりますので、下記の注意事項を必ず守ってください。

- ・分解、改造、修理をしないでください。
- ・強いショックや振動を与えないでください。
- ・高温多湿となる場所での保管や放置をしないでください。
- ・水などの液体を吸引させないでください。また、水などの液体がかからないようにしてください。
- ・ベンジン、シンナーまたは濡れた布などで拭かないでください。(お手入れの際は柔らかい布で拭いてください)
- ・機器本体の吸引口・排気口には、強い圧力負荷をかけないでください。

測定方法を守ってください。

電池の挿入は極性表示に従い正しく入れてください。電池が切れた場合は4本同時に、新しい同種の電池に交換してください。また、電池切れのまま長時間放置すると電池の液漏れの原因になります。本器を1ヶ月以上使用しない場合は、電池を外して保管してください。

ACアダプタご使用時は、本器とのプラグ接続部に無理な力が加わらないようにしてください。

本器による測定結果は、悪臭防止法の定める公的なデータとして利用することはできません。

## メンテナンスについて

ニオイセンサはニオイ分子を ppb レベル（10 億分の 1）のごく薄いガスとしてとらえ、大変微妙な測定を行う高感度な機器ですので、1 年に 1 度お買上げ店または弊社に点検調整（定期点検）をお申し付けください<sup>1</sup>。「測定対象物を測定しても指示値が上昇しない」「測定対象物を測定すると指示値が振り切れてしまう」などの症状が出た場合はすぐにメンテナンスしていただくようお願いします。

また、機器に以下のような外的要因が加わった場合は、機器の再調整が必要となる場合があります。故障修理などにつきましても、お買上げ店または弊社にご連絡ください。

1 送料は、お客様負担とさせていただきます。

### 【主な外的要因】

- ・強い衝撃
- ・極端な温度や湿度に長時間さらされた場合
- ・シリコン化合物など被毒物質のガスを吸引してしまった場合
- ・水を吸引してしまった場合
- ・高濃度のガスを吸引してしまった場合

メンテナンス費用・納期についてはお買上げ店、弊社営業担当へお問い合わせください。ご不明の場合は下記の弊社メンテナンス部へお問い合わせください。

## お問い合わせ

**大阪** 新コスモス電機株式会社 本社メンテナンス部  
〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4  
:(06)6308-3153

**東京** 新コスモス電機株式会社 東京支社メンテナンス部  
〒194-0021 東京都町田市中町2-3-20  
:(0427)26-4027